



中国の民間説話「白蛇伝」
に登場する女性を伝統的な
漢方のイメージとしてシン
ボルマークとしたものです。

金鈴感冒散

商品番号

D336

かぜは、悪寒、発熱、頭痛や鼻、ノドなどに炎症を伴う疾患で、一般にかぜ症候群といわれます。漢方では寒けが強く、うすい鼻水や痰がタラタラと出て、節々が痛いときは「傷寒」^{しょうかん}といい、熱っぽく（発熱）、ノドが赤くはれて痛み、痰や鼻水が粘り口が渇くときは、「温病」^{うんびょう}といえます。

金鈴感冒散は、温病の諸症状に用いられる代表的なお薬です。寒冷（冷え）より、熱が原因となるかぜですので、夏かぜの諸症状にもよく応用されています。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）
短期間の服用にとどめ、連用はしないでください



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦または妊娠していると思われる人。
(3)体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
(4)胃腸の弱い人。
(5)高齢者。
(6)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
(7)次の症状のある人。
むくみ
(8)次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

- 5～6日間服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

【効能・効果】

かぜによるのどの痛み・口（のど）の渇き・せき・頭痛

（裏面につづく）

【用法・用量】

食前または食間に服用してください。
食間とは……食後2～3時間を指します。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	1包 または 2.5g	3回
15歳未満7歳以上	1/2包 または 1.3g	
7歳未満5歳以上	1/4包 または 0.6g	
5歳未満	服用しないでください	

（大入り剤に添付のサジは、すり切り一杯で約0.6gです）

〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

【成分・分量】

成分・分量 本剤3包（7.5g）中		
キンギンカ	…… 4.26g	ハッカ ……2.556g
タンズシ	…… 2.136g	レンギョウ …… 4.26g
ゴボウシ	…… 2.136g	タンチクヨウ… 1.704g
カンゾウ	…… 2.556g	ケイガイ …… 1.704g
レイヨウカク	… 0.132g	キキョウ …… 2.556g
より抽出したエキス散5.92gを含有しています。		

添加物として含水二酸化ケイ素、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウムを含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- (4)水分が付きますと、品質の劣化をまねきますので、誤って水滴を落したり、ぬれた手で触れないでください。
- (5)1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
（分包装のみ）
- (6)湿気などにより薬が変質することがありますので、服用後は、ビンのフタをよくしめてください。
（大入り剤のみ）
- (7)使用期限を過ぎた商品は服用しないでください。
- (8)ビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入してください。
（大入り剤のみ）



湿気注意

本剤は生薬を原料としていますので、商品により多少色が異なることがあります。品質・効果に変わりはありません。

商品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。
小太郎漢方製薬株式会社 医薬事業部 お客様相談室
大阪市北区中津2丁目5番23号 TEL06(6371)9106
受付時間 9:00～17:30(土、日、祝日を除く)

漢方薬ガイド
請求券



D336 A27

左のシールをハガキに貼って、お買求めの店名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、症状をお書きそえのうえ、お申込みください。漢方薬と食養を詳しく説明した、パンフレットをお送りいたします。

製造販売元 漢方をよりよく より多くの人に



小太郎漢方製薬株式会社

〒531-0071 大阪市北区中津2丁目5番23号
TEL 06 (6371) 9106